

2020年12月17日

各位

オリックス株式会社

米国の大手 LIHTC シンジケーター、Boston Capital の運用資産取得を完了

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、2020年9月15日付プレスリリース「米国の大手 LIHTC シンジケーター、Boston Capital の運用資産を買収」[※]でお知らせしました通り、このたび、米国現地法人 ORIX Corporation USA（以下「OCU」）傘下の Boston Financial Investment Management（以下「Boston Financial」）を通じて、Boston Financial の同業大手 Boston Capital が持つ Low Income Housing Tax Credit（低所得者用住宅税額控除、以下「LIHTC」）を投資対象とする運用資産の取得を完了しましたので、お知らせします。

LIHTC は、1986年に米国連邦政府によって制定された、低所得者用住宅の供給促進を目的とした税額控除プログラムで、民間ディベロッパーは一定の条件を満たすことで、政府より10年間の税額控除の権利を付与されます。

Boston Financial や Boston Capital などの LIHTC シンジケーターは、LIHTC の権利を売却し資金調達を図りたいディベロッパーと、LIHTC を取得することによって税メリットを享受したい投資家のニーズを引き合わせます。

本買収により、Boston Financial の預かり資産残高は、約2倍の150億米国ドル（約1兆6,000億円）と、米国 LIHTC 業界でトップクラスの資産運用事業者となります。Boston Financial にとって、資産拡大とともに業務効率化やシナジーが期待でき、今後は追加の戦略的投資により、さらなるスケールアップを図ります。

OCU は1981年に創業以来、米国で金融サービス事業を展開してきました。オリックスは、OCU を中核に米国での事業拡大を重要な経営戦略と位置づけており、今後も既存事業の拡大と戦略的買収等を通じて、米国での多角的な事業の拡大を進めてまいります。

[※ 2020年9月15日付：米国の大手 LIHTC シンジケーター、Boston Capital の運用資産を買収](#)

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
グループ広報・渉外部 金岡・長谷川 TEL：03-3435-3167